

平成19年度「防災構造工学特論」授業計画

担当：孫玉平（内線 6036）

時間：水曜日 8：50～10：20 場所：LR404

日付	名 称	内 容
04/11	講義概要	本講義の目的、授業内容の紹介、資料の配布
04/18	休講	
04/25	構造物に作用する各種荷重と特性—その1	固定荷重、積載荷重、風荷重の特性および設定方針
05/02	構造物に作用する各種荷重と特性—その2	地震荷重の特性および設定方針（日本の場合）
05/09	構造物に作用する各種荷重と特性—その3	地震荷重の設定方針（海外の場合）
05/16	演習・討論1	地震荷重の評価・設定方針に関する比較検討
05/23	耐震設計法—その1	耐震設計法の変遷
05/30	耐震設計法—その2	保有耐力計算による耐震設計のフローと内容の理解
06/06	耐震設計法—その3	限界耐力計算による耐震設計のフローと内容の理解
06/13	演習・討論2	保有耐力計算と限界耐力計算による耐震設計の比較
06/20	耐震診断—その1	簡略耐震診断法の原理と診断の流れ
06/27	耐震診断—その2	1次診断法と2次診断法
07/04	耐震補強—その1	既存鉄筋コンクリート造建物の補修工法の概観と補強設計の原理と流れ
07/11	耐震補強—その2	増設RC壁や鉄骨ブレースによる耐震補強設計
07/18	演習・討論3	耐震補強工法の現状調査

1) テキストは指定しないが、関連資料のプリントは授業中に配布する。

- 2) 参考書
- | | |
|----------|---|
| 日本建築センター | 建築物の構造規定（1997年版） |
| 建築研究振興協会 | 鉄筋コンクリート造建築物の性能評価ガイドライン |
| 日本建築防災協会 | 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準（耐震改修設計指針）・同解説 |
| 日本建築学会 | 建築物荷重指針・同解説 |
| ATC | Seismic Evaluation and Retrofit of Concrete Buildings |